

## 参考資料 1 医療機能に関する調査 集計結果

### (1) 病院票集計結果

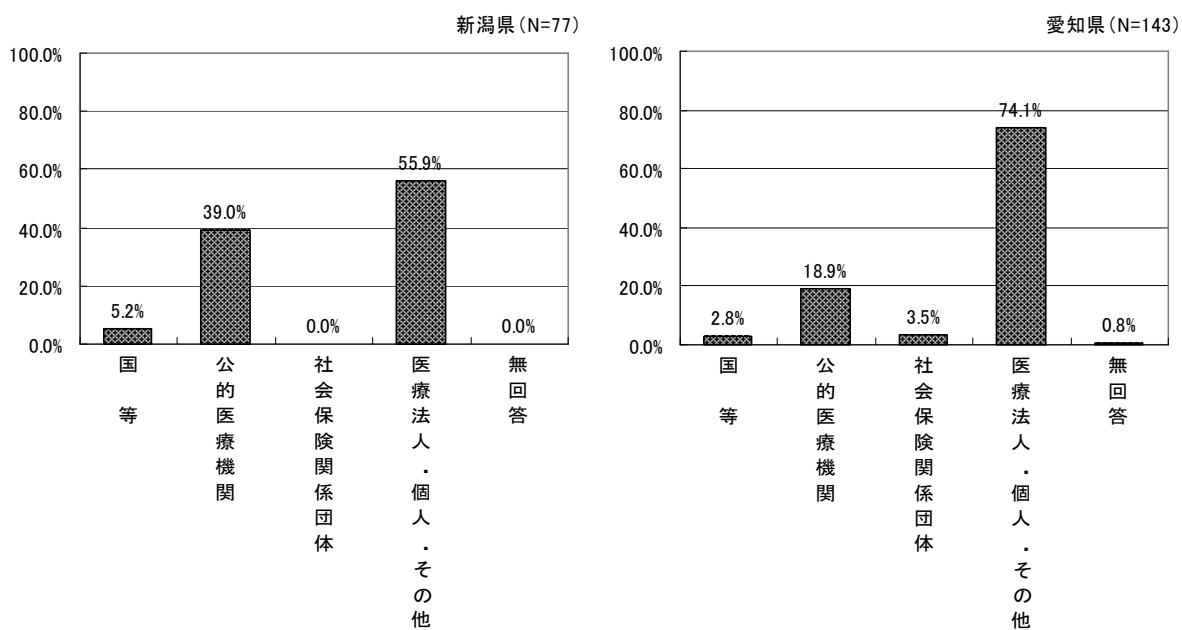
#### 1) 施設の属性

##### ア) 開設主体

開設主体は、新潟県では「医療法人・個人・その他」(55.9%)が最も多く、次いで「公的医療機関」(39.0%)、「国 等」(5.2%)であった。

また、愛知県では「医療法人・個人・その他」(74.1%)が最も多く、次いで「公的医療機関」(18.9%)、「社会保険関係団体」(3.5%)であった。

図表 18 開設主体

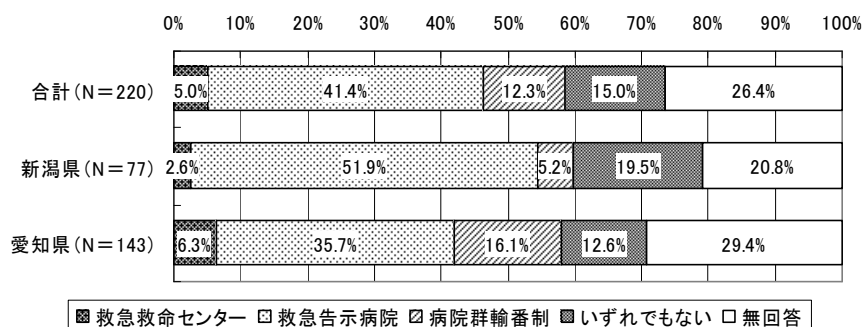


イ) 救急の状況

救急の状況は、新潟県では「救急告示病院」(51.9%)が最も多く、次いで「いずれでもない」(19.5%)、「病院群輪番制」(5.2%)であった。

また、愛知県では「救急告示病院」(35.7%)が最も多く、次いで「病院群輪番制」(16.1%)、「いずれでもない」(12.6%)であった。

図表 19 救急の状況

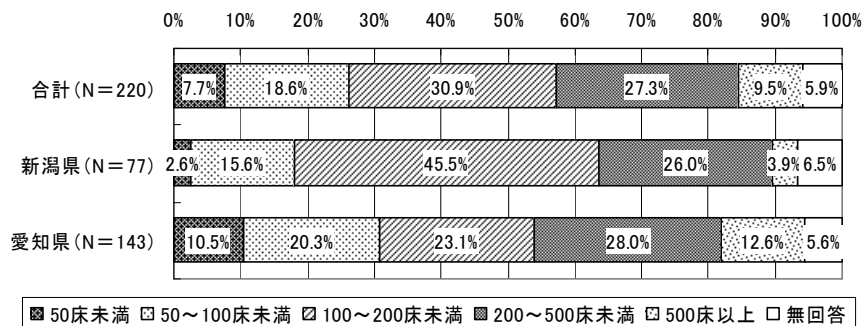


ウ) 許可病床数 (総病床数)

許可病床数 (総病床数) は、新潟県では「100~200床未満」(45.5%)が最も多く、次いで「200~500床未満」(26.0%)、「50~100床未満」(15.6%)であった。

また、愛知県では「200~500床未満」(28.0%)が最も多く、次いで「100~200床未満」(23.1%)、「50~100床未満」(20.3%)であった。

図表 20 許可病床数 (総病床数)

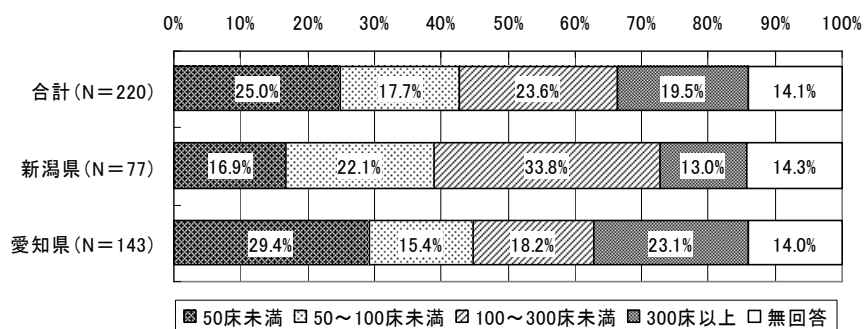


エ) 許可病床数（一般病床数）

許可病床数（一般病床数）は、新潟県では「100～300床未満」（33.8%）が最も多く、次いで「50～100床未満」（22.1%）、「50床未満」（16.9%）であった。

また、愛知県では「50床未満」（29.4%）が最も多く、次いで「300床以上」（23.1%）、「100～300床未満」（18.2%）であった。

図表 21 許可病床数（一般病床数）



オ) 許可病床数（医療療養病床数）

許可病床数（医療療養病床数）は、新潟県では「0床」（28.6%）が最も多く、次いで「50床未満」（23.4%）、「50～100床未満」（11.7%）であった。

また、愛知県では「0床」（27.3%）が最も多く、次いで「50床未満」（24.5%）、「50～100床未満」（14.7%）であった。

図表 22 許可病床数（医療療養病床数）

